

YA-3

1959年 / 市販車

Gマーク制度第一号のグッドデザイン賞を受賞し、デザイン性も高い評価を得た YA-2 の後継モデル。

YA-2 は YA-1 のエンジンを継承しつつ、フレームからサスペンション、外装品全てに対しオリジナリティのあるデザインが施された。堅牢でありながら車両全体の動感を与える燃料タンクをはじめ、全体が調和したプロダクティブな造形が評価された。

YA-3 はその基本造形を引継ぎ、流麗で堅牢な高剛性のプレス鋼板バックボーンフレームに、高性能コンパクト 125cc 2ストローク単気筒エンジンには新たに軽量・小型のスターター・ダイナモが採用された、スタートボタンでエンジンを始動し、始動後にはイグニッション・ダイナモとして電流供給とバッテリーの充電をおこなった。また、キャブレターの改良による燃費向上で実用性を高め、フルカバーされたチェーンやサスペンションは装飾性を捨て、機能的でシックな風格と軽快感が調和したスタイルは、「デザインのヤマハ発動機」の新たな源流となった。

YA-2

